

新鮮な農産物や加工品が人気を集めた軽トラ市



地場農産物や菓子人気

大曲駅前「秋の稔りフェア」

大曲市の農産物や加工品を一堂に集めた「秋の稔りフェア」が21日、JR大曲駅前の花通り商店街と大曲ヒカリオで始まった。4年ぶりの通年開催。雨の中、地元産の新鮮な野菜を買い求める人や秋の味覚を愛しむ人へにぎわった。きょうの日まで。

車両通行止めとした花火通り4品を無料配布。生徒がいり商店街では、軽トラ22かがですかと乗場者し声をかけた。試食した人の感想を

きょうまで 4年ぶり通常開催

基に商品化を目指す。無料配布は初日のみ。大曲ヒカリオには大曲高がブースを設置。生徒のアイデアを基にこれまで商品化した菓子を販売する。22日は午前10時〜午後3時。市や農商工団体でつくるフェア推進協議会などの主催で17回目。感染症対策で2020年は軽トラ市のみとし、22年は中止していた。



菓子の試作品を配布する大曲農高生

大曲高生のアイデアを基に商品化した「どちわためベクドチーシューケーキ」



(佐藤祥也)